

「大山町子ども見守り隊」のボランティア隊員募集

教育委員会では、地域の子どもを地域で見守る、取り組みの一つとして、「大山町子ども見守り隊」による下校時の小中学生の安全対策を行うことになりました。この取り組みを支援していただけるボランティアを募集いたします。みなさんの積極的なご支援、ご協力をお願いします。

用する。

○ボランティア隊員の資格

町内在住者で子どもを見守りたいという意欲があり、児童の下校時に合わせて活動が可能なお人。（教育委員会事務局に登録します）

○応募方法・提出先

教育委員会事務局・役場・支所・公民館にある応募用紙に、必要事項を記入して提出してください。

提出先は、応募用紙の置いてある所です。

○第1次応募締め切り

平成19年3月23日（金）

○ボランティア隊員説明会

4月上旬に開催予定

○問い合わせ先

大山町教育委員会事務局
学校教育課

☎ 0859・54・5211

・ 下校時に合わせて犬の散歩しながらの見守り
・ 家の前に立って「おかえり」のあいさつをする
・ 通学路周辺の畑などで作業をしながらの見守り
・ 交差点に立って児童・生徒の横断を見守る
・ スクールバスの停留所から集落まで一緒に歩いて帰る

※活動の場所や活動内容、活動日などは、隊員の実情にあったものとし、特に規制はしない。ロゴ入り番号付のジャンパー、帽子などを配布し、活動時に着

「子ども教育プログラム」を検討中



策定委員会でグループ別に協議する委員

教育委員会では現在、「子ども教育プログラム（仮称）」の作成に取り組んでいます。これは、昨年9月に定められた「子ども教育振興計画」にもとづき、子どもたちの発達の段階に応じた、家庭・保育所・学校における保育と教育の「めやす」と「手だて」を作成中です。

「めやす」は、小学校入学までの人間関係、生活習慣、体力などの大まかな成長の見通しで

す。もちろん、子どもの発達には個人差があり一様ではありませんが、子どもたちを取り巻く人たちがみんなが、育てたい子ども像を共有して取り組むためのものです。

また、この「めやす」を達成するため、子どもを取り巻く人たちに配慮してほしいことをまとめるものが「手だて」です。

保護者の声も生かして

プログラムの策定委員会は、保育所、学校、放課後児童クラブなど、現場の実務者を中心にした22人に、アドバイザーとして西部教育局の指導主事を加えたメンバーで構成されています。10月以降すでに4回の全体会議と5回のプロジェクト会議を開き、検討が続けられています。

また、町内の各保育所では1月から3月初旬にかけて、この計画の「素案」をもとに保護者との懇談会がおこなわれています。今後は、懇談会での意見も参考にし、来年度早期のプログラム公表をめざしています。